

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

小布施まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

長野県上高井郡小布施町

3 地域再生計画の区域

長野県上高井郡小布施町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の人口は、1985年の11,663人をピークにほぼ横ばいの人口を維持してきたが、2005年以降、0.4%前後の減少が続いており、2015年の国勢調査では10,702人まで落ち込んでいる。国立社会保障人口問題研究所の推計によると、2015年以降は年1.2%前後の減少が継続し、2040年には7,743人になると推計されている。

近年の人口の減少は、本町の合計特殊出生率(2015年)1.39が、長野県平均(1.58)よりも低く出生数が減少していること(自然減)や、本町の基幹産業である農業の衰退に伴い、雇用の機会が減少したことで、進学や就職を機会に若年層の転出超過(社会減)が生じたこと等が原因と考えられる。

こうした若年層の転出超過は、深刻な担い手不足、高齢化を引き起こしており、地域経済の衰退を招くことになる。

これらの課題に対応するため、若い世代の皆さんが安心して子どもを産み育て、住み続けていただける魅力的なまちづくり、移住促進、安定した雇用の創出や地域を活性化させるまちづくり等により、社会減に歯止めをかける。

なお、取組みにあたっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げる。

- ・基本目標1 出産・子育て・教育の希望を叶える
- ・基本目標2 居心地のよい地域共生社会を実現する
- ・基本目標3 学びあい、生きがいを持って暮らせる

- ・基本目標4 新しいしごと・新しいひとの流れをつくる
- ・基本目標5 安心な暮らしを守り、SDGsを推進する
- ・基本目標6 協働し、地域経営の視点で取り組む

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	KPI	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	子育て環境満足度	91.9%	95%	基本目標1
ア	5年後の合計特殊出生率	1.39	1.39	基本目標1
イ	平均寿命延伸	男81.7歳 女86.8歳	男82.0歳 女87.0歳	基本目標2
ウ	町民住みやすい満足度	90.7%	95%	基本目標3
エ	新規雇用創出	—	30人	基本目標4
エ	転入超過者数	83人	平均50人	基本目標4
オ	町民住みやすい満足度	90.7%	95%	基本目標5
カ	町民の町への愛着・誇り	87.3%	90%	基本目標6

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2及び5-3のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

小布施まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 出産・子育て・教育の希望を叶える事業

イ 居心地のよい地域共生社会を実現する事業

- ウ 学びあい、生きがいを持って暮らせる事業
- エ 新しいしごと・新しいひとの流れをつくる事業
- オ 安心なくらしを守り、SDGs を推進する事業
- カ 協働し、地域経営の視点で取り組む事業

② 事業の内容

ア 出産・子育て・教育の希望を叶える事業

関係機関と連携した安心して生み育てられる環境づくり、園・学校と地域の連携強化を進め、子どもを中心とした多主体・多世代が関わる多様な地域の連携づくり等により出産・子育て・教育の希望を叶える事業。

<具体的な事業>

- ・エンゼルランドセンターを主体とした多様な保育サービスの提供
- ・子育て、教育にかかる負担軽減の推進 等

イ 居心地のよい地域共生社会を実現する事業

健康長寿につなげるための検診推進と保健指導強化、高齢者や障がい者の移動支援等により居心地のよい地域共生社会を実現する事業。

<具体的な事業>

- ・高齢者の就労支援や社会参加、交流機会の創出
- ・地域医療体制の充実 等

ウ 学びあい、生きがいを持って暮らせる事業

スポーツを通じた交流の推進、アート、スポーツなど将来性のある文化の育成・支援等により学びながら生きがいを持って暮らせる社会の実現に資する事業。

<具体的な事業>

- ・図書館や美術館の利活用の推進
- ・スポーツを通じた交流の促進 等

エ 新しいしごと・新しいひとの流れをつくる事業

農家の販売力強化と付加価値向上、若者が戻り活躍したいと思える環境づくりを進めるため、サテライトオフィスの整備・拡充等により新しいしごと・新しいひとの流れをつくる事業。

<具体的な事業>

- ・農業生産基盤の整備と生産効率化に向けた技術導入の支援
- ・若者が戻りたくなる事業者誘致

オ 安心なくらしを守り、SDGs を推進する事業 等

事前の災害想定や対策を強化した災害に強いまちづくり、自然エネルギー利活用の推進等により安心なくらしを守り、SDGs を推進する事業。

<具体的な事業>

- ・台風災害の検証と災害想定、対策の強化
- ・環境に優しい観光や交流の推進 等

カ 協働し、地域経営の視点で取り組む事業

町民の皆さん、企業、大学、若者との連携を促進する場づくりや仕組みづくり、ICT の導入による業務効率化の可能性の検討等により様々な主体が協働し、地域経営の視点で取り組む事業

<具体的な事業>

- ・企業や大学、若者との連携を促進する場づくり
- ・ICT 等による業務改善の推進 等

※ なお、詳細は第六次小布施町総合計画のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4 の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

28,000 千円（2020 年度～2024 年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C A サイクル）

毎年度 7 月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに小布施町公式 W E B サイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2020 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

5-3 その他の事業

該当なし

6 計画期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで